

情報教育の実践

守谷市立大井沢小学校

1 情報スキルに関する取組

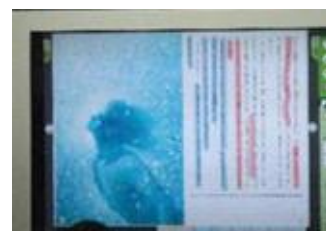
本校では、国語、社会、算数、理科においてデジタル教科書を導入している。ユニバーサルデザインの視点からデジタル教科書を効果的に使えるように授業を進めてきた。今年度はさらにタブレット端末を授業の中で効果的に使えるように各学年等で研修を進めてきた。

(1) デジタル黒板

デジタル黒板の本来の特性でもある黒板機能を生かし本校で研究を進めているユニバーサルデザインの視点から主人公の気持ちの変化を色分けをして提示するなど活用工夫が見られた。



《 6 年 家庭科 》



《 6 年 国語 》

(2) タブレット端末

家庭科では食材の調べ学習で家庭の食事のメニューなどを実際にカメラで撮り参考にしていた。

国語ではタブレット端末でクイズ問題に取り組んだ。また、ビデオ機能を使って劇仕立ての発表を撮影してみんなで見たり、活動の流れや時間を表したりしてタブレットの効果的な使い方を各学年で研究した。



《 4 年 国語 》



《 5 年 国語 》

2 情報モラルに関する取組

携帯電話やスマートフォン、インターネットが繋がる端末に関わる問題についての学年集会を行い、個人情報を守ることの大切さを指導した。また携帯講習会を計画して、3学期には講習会を行い、児童や保護者にインターネットの危険性を呼びかけた。また、各学年の道徳では、今年度より情報モラルについての授業を行い情報モラルの重要性を促した。



《 学年集会 》



《 保護者講習会 》

3 学校独自の取組

スタディーノートが新しくなり、機能や操作の確認をするために夏休みに講習会を行った。またタブレットでのスタディーノートの活用の仕方などを職員で研修をした。

4 成果と課題

コンピュータ活用講座やICTの研修を通して、職員のコンピュータリテラシーやICT活用のための指導力を向上させることができた。電子黒板やタブレット端末の使い方については活用事例を増やしていき、誰もがすぐに使えるコンピュータの活用の仕方の研修を増やしていきたい。

